

本年度より放送が始まった新番組NHK高校講座「数学A」の番組において、土地家屋調査士の仕事が紹介されます。「数学A」とは2012年度より高等学校の数学の教科の一つとして実施されている科目です。数学Iは方程式や関数などの計算が主体ですが、数学Aは図形や確率を扱う幾何学や統計学を中心とした科目です。

今回は測量風景、測量CADソフトを使った図面作成、最後に土地家屋調査士の仕事に対するインタビューが収録されました。

放送は、Eテレ 9月22日 金曜日 午前10:20～10:40





